



アイズ

【アイズ】 目線、合図・相図、愛ず

アイズ 41・42号 (2024.1.7)
住所: 倉吉市天神町233-1
☎・FAX: 0858-26-0230.27-0026
Email: fujii-takahiro@andline.jp
https://fujii-takahiro.com/
発行: 倉吉市議会議員 藤井隆弘



討議資料

議会関係活動日誌 (7/29~12/25)

- 7/29 市制施行70周年記念議会オープナー
- 8/23 鳥取県四市議会議員研修会
- 8/29 広域連合議会
- 9/4~21 9月第5回市議会定例会
- 9/20 会派代表者会
- 9/21 第2次議会改革推進特別委員会
- 9/29 上井地区市長要望 広域連合議会
- 10/5 第2次議会改革推進特別委員会

- 10/19 議会議員研修会(福岡市)
- 11/2 市議会臨時会 予算決算常任委員会
厚生文教常任委員会
- 11/6 公会計研修会(リモート)
- 11/27 広域連合議会運営委員会
- 12/4~20 12月第7回市議会定例会
- 12/21 監査委員辞令交付式 倉吉市社会福祉大会
- 12/25 定例監査

議員懇談会

8/9 9/4 9/20 10/20 11/22

議会運営委員会

8/9 8/29 9/4 9/6 9/11 9/21



9月定例会一般質問(主な内容)

台風7号被害と水害対策について

問 住宅被害の多かった福庭東の水害対策。北田川の流れを改善するのは当然だが、今後どのような対策を考えているのか。

答 一端堰をして、可搬型のポンプを使って強制的に排水、水路に流すことを考えており、実際9月には準備をしていた。

問 水害対策として、土地の嵩上げや擁壁等が有効と考える。全国で補助制度を設ける自治体も増えている。倉吉でも研究、対応が必要ではないか。

答 一定の効果は期待できると考える。滋賀県、能美市、舞鶴市等で補助制度を設けている。県内で実施している事例がないので研究はして参りたい。

除雪対策について

問 利用車両が多く複数の町内が関わる道路、病院や福祉施設周辺の道路、地域総意で除雪要望のある道路等、実情を把握して除雪対象路線の見直しが必要ではないか

答 上井地区から直接要望をいただいている。見直しにあたっては、基幹的役割を持つ路線、幹線道路を基本とし、総合的に判断して参りたい。

保育所統合について

問 保育所統合で保育士等の配置がどう改善されるのか。

答 例えば5歳児は28名で保育士3名配置だが、1、2名で対応、余剰人員を子育て支援センター等に充てられる。

問 新潟市では1歳児6名に保育士1名の配置を3名に1名保育士を配置している。子育て支援センター等に配置というのは違うと考える。

答 基準に照らして事例を申し上げた。より充実した保育環境の確保については、ご指摘の通り検討して参りたい。



12月定例会一般質問(主な内容)

ガバナンス機能・説明責任について

問 内部統制で、リスク可視化、マネジメント能力発揮、住民サービス向上を図ってはどうか。

答 内部統制に準じた格好で、内部での連携やチェック等ガバナンスの充実を図っていきたい。

問 導入予定の自治体も時間をかけ調査・準備している。研究・検討していきませんか。

答 同様の自治体規模の実践例等も参考に研究したい。

幼児教育環境の現状とこれから

問 保育・幼児教育の環境整備計画・今後のビジョンはありますか。

答 子どもの数や体制の整備について中長期的視点での検討は今後必要だろうと思っている。

問 公立保育所施設の老朽化、正規職員の確保の困難さ等もあり、公設民営化の流れもあるが。

答 市街部は民活を進め、中山間地は公設で対応。地域特性の視点で考えていく必要がある。

問 学校再編に関わるこれまでの経過とこれから

答 適正配置推進計画で残された、明倫小と成徳小、社小と久米小、中学校の再編はどうなるか。

問 明倫と成徳の統合は、複式学級を待たず、保護者や地域の願いが出てくれば可能性はある。久米小は、令和12年に複式学級となりそう。中学校再編は、来年度からでも検討を始めたい。先を見据え、学校教育審議会や明日の倉吉の教育を考える委員会のような機関を設置し検討したい。

問 避難行動要支援者、見守り活動(地域防災) 災害発生時の自主防災組織の活動範囲、働きかけ等教えてください。



改選から2年、**副議長、議会改革推進特別委員長、総務経済常任委員、鳥取中部ふるさと広域連合議員**として活動しました。議会改革に関して(1)議会基本条例案の作成(2)議会BCP(事業継続計画)の作成(3)議会のタブレット導入・運用等を行い、議員定数を検討する中で予算決算常任委員会の設置につながりました。また、公約として**■ウイズ・ポストコロナ対策と地域の活性化■地域防災・地域福祉と安心安全なまちづくり■暮らしよいまちづくり■子育て・教育のまちづくり■情報公開・市民の声を市政に反映**を掲げ、定例会一般質問**市議会議員選挙**○52.44%の投票率分析○期日前投票と選挙期日日の投票○投票率を上げる施策**教育のまちづくり**○いじめ・不登校実態と対策○学校適正配置の進捗状況**暮らしよい、安心・安全なまちづくり**○自治公民館未加入世帯への市報くらよしの配布○地域防災・地域福祉と除雪作業○コミュニティセンター化後8ヶ月の現状と課題 **2021.12 令和4年度事業・予算**○地区公民館のコミュニティセンター化○自治公民館加入促進○除雪対策**教育のまちづくり**○学校行事や授業の実施とICTの活用○学校BCPの必要性 **2022.3 市長の政治姿勢**○地域経済立て直し策○高齢化対策等**教育のまちづくり**○公共施設としての学校エレベーター設置○ギガスクール体制の充実 **2022.6 教育のまちづくり**○教職員の働き方改革と教育活動○教育施設長寿命化計画○通学路の安全確保**共助のまちづくり**○自治公民館加入促進条例後の状況○地域防災に関連して **2022.9 学校適正配置**○学校再編の推進状況**住みたい、行きたい、帰りたいまち くらよし**○倉吉市生活満足度調査○安心安全なまちづくり○モビリティ・ループバス○空き家対策 **2022.12 市民と市長等との関係**○倉吉市市民参画と協働のまちづくり推進条例○市民参画の現状と対応**新小****学校名に関する市長の考え**○経過と現状認識○今後のスケジュール等○1月臨時議会附帯決議の取り扱い **2023.3 誰もが働きやすい職場と行政経営**○女性活躍と人材育成○高齢社会の働き方改革○DX推進・活用と今後の方向性**倉吉駅周辺整備と活用**○旧河北中跡地活用と周辺整備○ホテルルートイン開業と周辺地○伯耆しあわせの郷周辺の環境整備と活用○駅北12街区等の整備方針 **2023.6** (2023.9月、2023.12月議会質問は表面) **等**を通して市政の活性化・住民福祉の向上に努めました。

これまで2年・これから2年

12月21日付で倉吉市監査委員の辞令をいただきました。これからの2年弱、**監査委員、予算決算常任副委員長、厚生文教常任委員、第2次議会改革推進特別委員**として活動します。監査委員として「倉吉市監査基準に基づき、住民福祉増進と市政への信頼確保に努める」ことに注力するとともに、新設となる予算決算常任委員会との関係性や内部統制についても考えながら働きます。第2次議会改革推進特別委員会では、前委員会に引き続き委員となり、「議会基本条例を施行するにあたって改革すべき議会運営」について調査・検討することとなりました。また、会派「やらいや」の市長への要望16項目のうち、特に次の5項目「ガバナンス機能の強化 情報公開と説明責任の強化と徹底 財政健全化とスクラップ&ビルド 子育て層への支援・子育て環境の充実 地域コミュニティの再構築と市民参画と協働のまちづくりの強化」には注目していきます。議員としての基本姿勢である「①現場主義②情報公開③柔軟な思考④選択と集中⑤ブレない政治」を大切に、地域や現場に学ぶ姿勢を持って、

■地域の活性化と元気なまちづくり ■地域防災・地域福祉と安心安全なまちづくり
■暮らしよいまちづくり ■子育て・教育のまちづくり ■情報公開・市民の声を反映
 に取り組んで参ります。



プロフィール Fujii Takahiro

昭和28年 倉吉市余戸谷町生まれ
 河北小、河北中、倉吉東高、早稲田大学卒業
 昭和51年～(株)イトーヨーカドー勤務
 昭和57年～愛知県岡崎市、鳥取県中部の小中学校勤務
 平成11年～倉吉市教育委員会勤務
 平成16年～明倫小学校校長、上北条小学校校長
 平成25年～倉吉市議会議員(現在3期目)
 副議長、議会運営委員長、教育福祉常任委員長、議会改革推進特別委員長 議会だより編集委員長 等歴任
 監査委員、予算決算常任委員会副委員長(以上現職)
 ●中部ふるさと広域連合議会議員(平成29年～令和5年)

主な役職歴及び地域活動等

- 倉吉市小学校長会長 ●鳥取県小学校長会副会長
- 県中部小学校教育研究会長 ●県小学校教育研究会副会長
- 倉吉西高PTA副会長 ●倉吉北高PTA生徒指導研究部長
- 上井地区自治公協館長会顧問 ●上井地区振興協議会顧問
- 上井地区自治公協総務部長会長 ●同社会教養部長会長
- 同産業土木部長会長 ●倉吉北ライオンズクラブ会長
- ライオンズクラブ 336-B(鳥取・岡山)地区環境保全委員

趣味・資格

- ・アウトドア活動・農園芸作業・読書等
- ・小学校教諭、中・高社会科教員免許状
- ・庭園管理士 ・実践DIY講座修了



編集後記



新年おめでとうございます。「アイズ41号・42号」を発刊する運びとなりました。改めてこの2年間を振り返りながら様々なことを思い出しています。副議長や議会改革推進特別委員長としてたくさん学ばせていただきました。今年は辰年。旧年以上に色々なことが起こるかもしれませんが、鯉が滝を登って竜になったという「登竜門」という言葉のように、力強く進んで参ります。今後ともご指導・ご支援よろしくお願い致します。